

STの方向け☆発達協会主催 2019年「春のセミナー」開催のご案内

お申し込みお待ちしております！

発達協会 HP : <http://www.hattatsu.or.jp/>

2月3日(日)

C ワーキングメモリに配慮した学習指導—算数と読み書きを中心に

ワーキングメモリとは一時的に記憶したり、記憶した情報を操作したりする脳の働きのこと。発達障害のある子は、このワーキングメモリの働きにアンバランスや弱さのあることが知られるようになってきました。算数や読み書き指導の事例とともに、発達障害のある子のワーキングメモリの特性、またその特性に配慮した学習指導についてお伝えします。

1. 発達障害のある子のワーキングメモリー—その特性と学習への影響
湯澤正通(広島大学／特別支援教育士 SV)
2. ワーキングメモリの特性をふまえた算数指導の実際—事例も含めて
湯澤正通(広島大学／特別支援教育士 SV)
3. ワーキングメモリの特性をふまえた読み書き指導の実際—事例も含めて
湯澤正通(広島大学／特別支援教育士 SV)

2月24日(日)

I 吃音や場面緘黙のある子どもの育ちを支える—「話したいのに上手く話せない」子への対応

話したいのに、上手く話せない子がいます。大人は、「話さない」のではなく、「話せない」と理解する必要があります。このセミナーでは、上手く話せない背景として発音の未熟さ(機能性構音障害)、吃音、場面緘黙を取り上げます。一部の講義では、発達障害との関連についても触れる予定です。子どもが安心して学び、遊び、暮らすために、心理、言語の視点から子どもへの理解を深めます。

1. 発音が未熟な子への支援—機能性構音障害への保育・教育の場での対応
三木江理奈(個別学習エイル／言語聴覚士・中学、高等学校国語科教員)
2. 吃音のある子の育ちと支援者に求められる対応
小林宏明(金沢大学／心身障害学博士)
3. 場面緘黙のある子への理解と支援—自閉症スペクトラムとの関連も含めて
高木潤野(長野大学／臨床発達心理士・教育学博士)

☆その他にも様々なテーマで講座を行っております。詳しくはHPをご覧ください。

★お申し込み方法

《申し込み》お電話・FAX・発達協会ホームページから、お申し込みいただけます。

- ・電話 : 03-3903-3800
- ・Fax : 03-3903-3836
- ・HP : <http://www.hattatsu.or.jp/>

《ご注意》・同じ日程で開催されるセミナーを申し込むことはできません。

- ・申し込みの殺到が予想されるセミナーもございます。お早めにお申し込み下さい。

《時間》各日 10:15~16:20

《定員》各 80名~250名(定員になり次第、随時締め切ります)

《会場》東京ファッションタウン(TFT)ビル東館 9階研修室

東京都江東区有明 3-6-11

《受講料》各 9,050円(税込)(正会員、賛助会員は各 8,220円(税込))